

		新潟県土木部都市局営繕課 令和 年 月 (金 秋)		章	項目	特記事項
仕様書 I. 共通仕様 1 本特記仕様に記載されていない事項は、次による。 「新潟県土木工事標準仕様書」、「国土交通省大臣官房技術調査課電気通信編纂 電気通信設備共通仕様書 令和7年版」(以下「電通共仕」という。)及び「電気通信設備工事施工管理基準及び規格値(案)」による。 また、別途特記仕様書(新潟県土木部技術管理課作成)による。 II. 特記仕様 凡例 (1) 章と項目は、番号に○印のついたものを適用する。特記事項は、○に○印のついたものを適用する。 (2) 特記事項で○印のない場合は、※印のあるものを適用する。○印と※印のある場合は、○印のあるものを適用する。 ○印と ※印のある場合は、両方を適用する。					1 形式 2 発電機 3 原動機 4 燃料 5 制御方式 6 燃料小出槽 7 主燃料槽 8 排気系統配管	・ キュービクル式 ・ オープン式 電気方式 ・ 3相3線式 ・ 単相2線式 ・ 単相3線式 ・ 3相4線式 電圧 ・ 100V ・ 200V ・ 200/100V 周波数 ・ 50Hz ・ 60Hz 回転数 ・ 1500min ⁻¹ ・ 3000min ⁻¹ 定格出力 (kW以上 kVA以上) 種類 ・ ディーゼル機関 ・ ガス機関 ・ ガスタービン ・ マイクロガスタービン 定格出力 (PS以上) 始動方式 ・ 電気方式 ・ 空気式 冷却方式 ・ 水循環式 ・ ラジエータ式 始動時間 ※ 4.0秒以内 ・ 1.0秒以内 ・ 軽油 ・ A重油 ・ 灯油 ・ 自動式 ・ 手動式 (L) ・ 専用 ・ 共用 (L) ・ 専用 ・ 共用 排気管の断熱材 (※ ロウケル) 厚さ mm
1 一般事項	① 施工従事者 ② 完成図等 ③ 施工図等の取扱い ④ 工事完成写真 ⑤ 適用基準等 ⑥ 中間技術検査	資格が必要な工程の施工にあたっては、関係法令に基づき、次の資格を有する者により施工をおこなうこと。 ※ 電気工事士 ※ 認定電気工事従事者 ※ 消防設備士 ※ 電気通信工事担任者 ※ 特種電気工事資格者 (非常用予備発電装置) また、契約電力500kW以上の電気工作物においても、次の者により施工をおこなうこと。 ※ 第1種電気工事士 ※ 特種電気工事資格者 (非常用予備発電装置) ※ 認定電気工事従事者 次のものを作成し提出する。なお、作成方法・部数等は監督員の指示による。 製本 (完成図・施工図)、CADデータ、 保安に関する資料 施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。 工事完成後、整理のうえ監督員に提出する。提出部数 部 ○ 工事書類作成マニュアル (新潟県土木部作成) ※ 工事運行マニュアル (新潟県土木部都市局営繕課作成) 中間技術検査の適用 ・ 有 ・ 無	10 構内通信線路 11 電話設備 12 防災設備 13 換気設備 14 放射送受信設備 15 補助設備 16 試験 17 臨時検査	1 配線方式 ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 2 ケーブル埋設シート G L - m (道路横断部は G L - m) 3 埋設深 ※ 第2種亜鉛メッキ鋼線線 mm ² 4 メッセージャー線 1 局線種別 ・ デジタル ・ アナログ 2 回線数 局線 ・ 電話回線 (回線以上) ・ 専用線 (回線以上) 3 電話機設置 ※ 本工事 ・ 別途工事 4 保安器接地 ・ 本工事 ・ 別途工事 5 電話機収納箱 ・ 本工事 ・ 別途工事 6 設置方法 ※ 片側設置 ・ 両側設置 1 伝送方式(TMC~TSC) ・ 多線直接式 ・ バルス伝送方式 ・ 2 表示器 ・ LED表示 ・ マグネット表示 ・ 3 警報表示板 ・ トンネル外F型柱設置 ・ トンネル内坑口付近設置 ・ 非常駐車帯設置 4 主制御装置 (TMC) ・ 電気室内設置 ・ 屋外設置 ・ トンネル内設置 ・ イナジバ形 ・ 薄形 5 副制御装置 (SMC) ・ F型支柱設置 ・ 屋外設置 ・ トンネル内設置 ・ イナジバ形 ・ 薄形 6 耐雷対策 ・ あり (※ 高速避雷ユニット) ・ なし 7 停電対策 ・ 蓄電池内蔵形 ・ 電源別置形 8 受信制御機 ・ 架新設 ・ ユニット増設 9 押ボタン通報装置 ・ I型 ・ II型 10 出口誘導表示板 ・ 内照式 ・ 反射式 11 火災検知器 ・ あり ・ なし 12 消火栓用チープヒータ ・ あり ・ なし 13 情報板表示 ・ 事故発生/進入禁止 ・ 火災発生/進入禁止 ・ 片側通行 ・ 作業中 ・ 凍結注意 ・ 急カーブ/走行注意 ・ 1 制御方式 2 ジェットファン型式 ・ JF-600 ・ JF-1000 ・ JF-1250 ・ JF-1500 ・ BF-600 ・ BF-1000 ・ BF-1250 ・ BF-1500 3 送風機型式 ・ ターボファン (ターボ形) ・ ターボファン (翼形) ・ ラジアルファン ・ 多翼ファン ・ ベーン軸流ファン ・ チューブ軸流ファン ・ 二重反転軸流ファン 4 V I計 ・ あり (台) ・ なし 5 C O計 ・ あり (台) ・ なし 6 風向風速計 ・ あり (台) ・ なし 7 交通量計 ・ あり (台) ・ なし 1 再放送波 ・ AM (波) ・ FM (波) 2 受信空中線方式 ・ ループアンテナ ・ ホイップアンテナ 3 トンネル内誘導線方式 ・ 片側平行2線方式 ・ 両側平行2線方式 ・ S L C X方式 4 中波再放送方式 ・ A F中継方式 ・ I F中継方式 ・ R F中継方式 1 設備方式 ・ 無線機接続端子方式 (坑口接続方式) ・ 消防用リモコン方式 ・ 外部中継方式 ・ 2 空中線方式 ・ ハ木アンテナ方式 ・ L C X方式 ・ L L C X方式 1 機材の試験 電通共仕によるほか、次のものを追加する。 ・ ・ 2 施工の試験 電通共仕によるほか、次のものを追加する。 ・ トンネル内照度測定、抗外灯照度測定 ・ ・		
2 構内配線	① 電気方式 ② 配線方式 ③ ケーブル埋設シート ④ 埋設深 ⑤ メッセージャー線 ⑥ 支柱機材 ⑦ 外灯接地 ⑧ 崖/岸内支持材接地 ⑨ 接地極埋設の省略	・ 高圧 3相3線式6kV ・ 低圧 3相4線式 (415/240V) ・ 低圧 単相2線式 (100V) ・ 低圧 単相2線式 (200V) ○ 低圧 3相3線式 (200V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧 G L - m (道路横断部は G L - m) ○ 低圧 G L - 0.6 m (道路横断部は G L - m) ※ 第2種亜鉛メッキ鋼線線 mm ² ・ 一般形 ○ 耐塩形 ・ 単独 ○ 共用 ・ 単独 ○ 共用 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ MH、HH) ・ 省略しない	5 動力設備 6 雷保護設備 7 変電設備 8 静止形電源設備	1 電気方式 2 電動機の接地 3 壁の予備ブレーカ-ス 1 電気方式 幹線 ・ 3相3線式 ・ 6kV 電圧 ・ 200V ・ 400V ・ 単独接地 ・ 共同接地 (・ 共通母線式 ・ 金属管接地式) 予備ブレーカ (※ なし) ス (※ あり) 1 受雷部 ・ 突針 ・ 2 避雷導線 ・ 引下げ導線 ・ 建築構造体利用 3 接地極 ※ 接地極埋設 ・ 構造体利用 4 避雷器 ・ SPDⅢI ○ SPDⅢII 1 電気方式 ・ 3相3線式 ・ 6kV 2 区分開閉器 種類 ・ 気中 ・ ガス ・ 地絡継電器 ・ 方向性 ・ 無方向性 3 盤形式 ・ キュービクル形 ・ 高圧スリット形 ・ 開放形 4 主遮断装置 ・ C B形 (・ 真空 ・ ガス) ・ P F - S形 5 操作方式 ・ 電動ばね ・ 手動ばね ・ 電磁 6 変圧器 ・ 油入 ・ モールド 7 高圧コンデンサ ・ 油入 ・ ガス絶縁 ・ モールド 8 リアクトル ・ 油入 ・ モールド 9 避雷器 ・ 2.5kA ・ 5kA ・ 10kA 用途 ・ 非常用照明器具電源及び受変電設備制御電源共用 ・ 受変電設備制御電源専用 ・ 蓄電池 ・ H S形鉛蓄電池 ・ M S E形鉛蓄電池 ・ 長寿命M S E形鉛蓄電池 整流器容量 (A) 負荷補償装置 (A) 用途 () 出力電気方式 ・ 単相2線式 ・ 単相3線式 ・ 3相3線式 ・ 出力電圧 ・ 100V ・ 100V/200V ・ 200V ・ 定格出力 (kVA) 補償時間 (分以上) 給電方式 ・ 常時/バック ・ 5分/1分/1分/1分 ・ 常時商用給電 用語の説明 (1) 「撤去」とは、既存物を壊し取ること。 (2) 「取外し」とは、再使用を考慮して、丁寧に外すこと。 (3) 「撤去・新設」とは、既存物を撤去し、新たな物を設置すること。 (4) 「取外し・再取付」とは、既存物を取外し、同じ物を取付けること。 (5) 「備品移動」とは、工事の施工に支障となる備品を一時的な場所に保管し、工事終了後に元の場所に戻すこと。		
3 接地工事	① 種別 ② 施工方法 ③ 接地極	・ A種 ・ B種 ・ C種 ○ D種 ○ 避雷器用 ・ EL28用 ・ 一括 ○ 単独 ・ メッシュ ○ 接地極埋設	14 放射送受信設備 15 補助設備 16 試験 17 臨時検査	1 電気方式 2 電気方式 3 電気方式 4 電気方式 5 電気方式 6 電気方式 7 電気方式 8 電気方式 9 電気方式		
4 照明設備	① 電気方式 ② 配線用遮断器 ③ 灯具の構成 ④ 灯具の形式 ⑤ 灯具の配列 ⑥ 制御盤 ⑦ 壁の予備ブレーカ-ス	幹線 ・ 単相3線式 200V/100V ・ 直流2線式 100V ・ 3相4線式 415V/240V ○ 3相3線式 200V 分岐 ・ 単相2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流2線式 100V ・ 3相4線式 415V/240V ○ 3相3線式 200V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (2,500 A) 以上とする。 ○ 入口照明 ○ 基本照明 ○ 出口照明 ○ 非常時照明 ○ 電池内蔵形 (電池別置形) ・ プレス加工型 ・ アルミ合金 ・ 向合い ○ 円形 ・ 中央 ・ 片側 ・ 屋内設置 ・ 屋外設置 ○ トンネル内設置 予備ブレーカ (※ 20% ・) ス (※ なし ・)	14 放射送受信設備 15 補助設備 16 試験 17 臨時検査	1 電気方式 2 電気方式 3 電気方式 4 電気方式 5 電気方式 6 電気方式 7 電気方式 8 電気方式 9 電気方式		
5 動力設備	① 電気方式 ② 電動機の接地 ③ 壁の予備ブレーカ-ス	幹線 ・ 3相3線式 ・ 電圧 ・ 200V ・ 400V ・ 単独接地 ・ 共同接地 (・ 共通母線式 ・ 金属管接地式) 予備ブレーカ (※ なし) ス (※ あり)	14 放射送受信設備 15 補助設備 16 試験 17 臨時検査	1 電気方式 2 電気方式 3 電気方式 4 電気方式 5 電気方式 6 電気方式 7 電気方式 8 電気方式 9 電気方式		
6 雷保護設備	① 受雷部 ② 避雷導線 ③ 接地極 ④ 避雷器	・ 突針 ・ ・ 引下げ導線 ・ 建築構造体利用 ※ 接地極埋設 ・ 構造体利用 ・ SPDⅢI ○ SPDⅢII	14 放射送受信設備 15 補助設備 16 試験 17 臨時検査	1 電気方式 2 電気方式 3 電気方式 4 電気方式 5 電気方式 6 電気方式 7 電気方式 8 電気方式 9 電気方式		
7 変電設備	① 電気方式 ② 区分開閉器 ③ 盤形式 ④ 主遮断装置 ⑤ 操作方式 ⑥ 変圧器 ⑦ 高圧コンデンサ ⑧ リアクトル ⑨ 避雷器	・ 3相3線式 ・ 6kV 種類 ・ 気中 ・ ガス ・ 地絡継電器 ・ 方向性 ・ 無方向性 ・ キュービクル形 ・ 高圧スリット形 ・ 開放形 ・ C B形 (・ 真空 ・ ガス) ・ P F - S形 ・ 電動ばね ・ 手動ばね ・ 電磁 ・ 油入 ・ モールド ・ 油入 ・ ガス絶縁 ・ モールド ・ 油入 ・ モールド ・ 2.5kA ・ 5kA ・ 10kA	14 放射送受信設備 15 補助設備 16 試験 17 臨時検査	1 電気方式 2 電気方式 3 電気方式 4 電気方式 5 電気方式 6 電気方式 7 電気方式 8 電気方式 9 電気方式		
8 静止形電源設備	① 直流電源装置 ② UPS装置	用途 ・ 非常用照明器具電源及び受変電設備制御電源共用 ・ 受変電設備制御電源専用 ・ 蓄電池 ・ H S形鉛蓄電池 ・ M S E形鉛蓄電池 ・ 長寿命M S E形鉛蓄電池 整流器容量 (A) 負荷補償装置 (A) 用途 () 出力電気方式 ・ 単相2線式 ・ 単相3線式 ・ 3相3線式 ・ 出力電圧 ・ 100V ・ 100V/200V ・ 200V ・ 定格出力 (kVA) 補償時間 (分以上) 給電方式 ・ 常時/バック ・ 5分/1分/1分/1分 ・ 常時商用給電 用語の説明 (1) 「撤去」とは、既存物を壊し取ること。 (2) 「取外し」とは、再使用を考慮して、丁寧に外すこと。 (3) 「撤去・新設」とは、既存物を撤去し、新たな物を設置すること。 (4) 「取外し・再取付」とは、既存物を取外し、同じ物を取付けること。 (5) 「備品移動」とは、工事の施工に支障となる備品を一時的な場所に保管し、工事終了後に元の場所に戻すこと。	14 放射送受信設備 15 補助設備 16 試験 17 臨時検査	1 電気方式 2 電気方式 3 電気方式 4 電気方式 5 電気方式 6 電気方式 7 電気方式 8 電気方式 9 電気方式		